

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.10.17 園地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	園	少子高齢化	今年から民生委員をしており、高齢者の数が多いことを実感した。2025年問題について聞きたい。少子高齢化が加速し団塊世代が2025年に後期高齢者となる。市として、2025年度問題をどのように考えているか。	市内には、既に高齢化率が4割を超えている地区があります。高齢者がただ「受け手」となるのではなく、高齢者同士による支え合いや地域活動の支え手となるためのしくみづくりが必要です。そのため、地域住民主体による生活課題を解決する買物支援や外出支援など生活支援サービスに取り組む「安心生活創造事業」の実施を各地区社協単位で推進しています。 さらに、地域包括ケアシステムの体制づくりの一環として、きときと100歳体操の普及を図っています。この100歳体操は、身体機能の維持・向上だけでなく高齢者の集いの場、生きがいつくりの拠点としての機能も併せ持っておりますが、何よりも地域の方の「互助」「支え合い活動」であることが、2025年問題に対応するための大きな力になるものと考えています。	福祉介護課 長寿生活支援担当 74-8111 福祉介護課 地域包括支援センター 74-8067
2	園	人口減少対策	1 人口が減っており、過疎地域自立促進特別措置法に該当するそうだが、現在は自然減、社会減で1年で500人の人が減り20年で1万人減少するというペース。他市と比べ生活環境が悪いのでは。転出の背景を原因を市は掴んでいるのか。住みにくい原因がそこから分かるのでは。 2 全国的に人口が減っている。人口を増やすわけではなく、減った状態でどのように対応していくかを考えた方がよいのでは。	1 転入転出手続きの際、皆様方のご協力をいただき、転入転出の事由等についての任意のアンケート調査を実施しています。その結果によると、転出の事由は半数近くが仕事であり、市外への人口流出を防ぐためには、市内での雇用の確保が重要であると考えており、政策の柱となる氷見元気プロジェクトの1つとして、働く場所を創出する「働きたい街」を掲げて取り組んでいます。 2 平成27年10月に策定した「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、人口減少に立ち向かうとともに、たとえ人口が減ったとしても、みんなが幸せに暮らせるまちづくりを目指し、各種事業を進めています。また、今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」をもとに効果的、効率的に成果が得られるよう人口減少対策に取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
3	園	自治会役員	自治会役員のなり手不足について 園区の中に区長、副区長、民生委員、自治振興委員など20名の役員が必要となる。一度引き受け、もう役員になりたくない、健康上の理由などで、65～75歳の住民はほとんどいない。くじびきで役員を選任しているところもあるという。市の方で退職時のライフプランの研修等に、地域へ貢献するという事も盛り込んで、その際の研修の講師は市長・副市長にやってもらい、地域の活動に参加することを強く推し進めてほしい。市役所でうまくいけば、JAなどにも広げていきたい。	様々な機会をとおして、地域活動への参加及び協力を行うよう努めていきます。	地域協働課 地域協働担当 74-8013 総務課 人事任用改革担当 74-8031

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
4	園	新文化施設	<p>新文化施設建設の早期着工要望について 多くの市民から、新文化施設を早く作ってほしいとの要望があがっている。</p> <p>新市長になって、最適な場所かどうか懸念があるとして、基本計画をゼロベースで再検討したいと発表されましたが、結局、建設地は、「市街地グランドデザイン検討委員」で見直した結果、昨年6月に議会特別委員会で承認された場所と同じ旧市民病院跡地に発表されました。</p> <p>市長は、行政に対し、スピード感を持って「決める政治」というのが一つの信条だと思っています。新計画案がまとまるのが来年の2月と聞いていますが、前計画と比較して喫緊の課題と言いつつも約1年の遅れが生じました。</p> <p>この遅れに対し、今までの厳しい姿勢でチェック機能を発揮していた議会からの意見が聞こえてきません。また、昨年この建設計画に携わった市民会議メンバーへの説明責任はどうなったのでしょうか。経費面では、当初基本計画で、事業費が20億～30億となっていました。今回は40億とも聞いています。すべてをゼロベースで見直すのではなく、前に議論し結論を得たことを尊重し、2度手間のないやり方で遅れを取り戻し、少なくとも、平成32年度末までの完成をめざして着工していただきたいものです。</p> <p>最後に、建設費、維持費は、キッチリとした収入計画をたて、氷見市として「身の丈にあった施設」となるよう希望いたします。</p>	<p>新文化施設につきましては、昨年12月の第3回市街地グランドデザイン検討委員会で、旧市民病院跡地を「文化施設を核とした“まちの顔となる新シンボル”として、芸術文化の発信と様々な市民の交流と創造の拠点「(仮称)ひみ文化交流プラザ」の建設に加え、活力と賑わいを生み出す民間事業者による提案施設の整備が提案されました。</p> <p>これを受け、芸術文化の発信と様々な市民の交流と創造の拠点としてのあるべき施設の機能、規模等について検討を進めているところです。</p> <p>ホール客席規模の比較検討では、500席規模では、多くの催し物に利用できますが、各種の大規模な大会では800席規模でないと対応できないと考えられます。</p> <p>一方で、その整備費については、500席規模で27億円から31億5千万円、800席規模では30億6千万円から35億7千万円、維持管理の負担が500席規模では5千4百万円程度に対し、800席規模では8千7百万円程度となると見込まれます。</p> <p>このため、国の補助事業と有利な起債制度の活用を組み合わせ、市の負担を低く抑えられるよう検討するとともに、運営費についても、維持管理費を極力低減できる整備手法、設備の導入を検討します。</p> <p>整備にあたり、施設整備の民間発注や民間のノウハウを活かした維持管理、魅力ある民間施設の誘致など公民が連携した手法の導入により、建設費や維持管理費を低減し、固定資産税、地代などの収入増を図るために、民間事業者からも提案を頂くなど、よりよい事業手法について検討します。</p> <p>新文化施設の整備は、その利用内容や将来の財政負担等を総合的に考慮して、具体的な計画を策定し、できる限り早期の整備を目指します。</p>	新文化施設建設室 74-8215
5	園	新文化施設	<p>昨年度、新文化施設の7回の会合に参加し、議論が煮詰まったと感じている。設計図も見せていただいた。市長が代わったからゼロベースで考え直すということはないと思うが、現在はどうなっているのか知りたい。</p>		

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
6	園	新文化施設	昨年度、新文化施設の7回の会合に参加し、議論が煮詰まったと感じている。設計図も見せていただいた。市長が代わったからゼロベースで考え直すということはないと思うが、現在はどうなっているのか知りたい。	平成29年度は、旧市民病院跡地の利活用だけでなく、4つの公共空地や漁業文化交流センターの利活用方針を含むJR氷見駅からひみ番屋街までの市街地全体のグランドデザインの検討を行ってまいりました。 氷見まちなかグランドデザインでは、新文化施設として旧市民病院跡地に「ひみ文化交流プラザ(仮称)」を整備する計画としています。公民連携の整備手法を導入し、ホールやギャラリーなどの芸術文化機能、親子の遊び場機能、大人の学び場機能、交流機能等を公共棟に整備する計画としています。	都市計画課 都市政策担当 74-8078
7	園	防災対策	原発のことについて総合計画に記載はあるか。避難訓練を行ったが、園地区は30km以内ではないので、原子力防災訓練はしていない。しかし、風向きによって放射線が飛んでくる可能性もある。氷見市全体でも原子力防災の訓練すべきでは。	原子力防災については、ガイドブックやパンフレットを市内全戸に配布しております。市内全体での原子力総合防災訓練の実施については、今後県と協議してまいります。	地域防災課 74-8021
8	園	ドローン	ドローンを買って上空を撮影するという話をしていたが、買ったのか。点と点として捉えるのではなく、市を面で捉える際にドローンを活用し上空から市を考えては。	市ではドローンを購入し、上空からの撮影による現場状況の把握など調査等に活用しておりますが、今後は災害現場や工事現場だけでなく、さまざまな活用方法も検討していきたいと考えております。	ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091
9	園	道路改良	過去に道路拡張するとき、身に覚えがない土地がでてきて、市に寄付しますと言ったことがある。そんなものが残っていても、若い人には分からない。	現在、道路を拓げるときは測量し、用地買収などしていますが、昔は寄付のようなかたちで拓げていたと聞いたことがあります。現在も、地籍調査でそのような土地が出てくる場合がありますが、そのときはご協力をお願いします。	道路課 道路整備担当 74-8074

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
10	園	総合計画	総合計画の質問は大ざっぱで解りにくいかも。	ふれあいトークの総合計画に関する説明では、今後の市政の方向性についてご意見等いただきたいとの考えから、検討している施策の体系をお示しし、全地区で意見交換等を実施させていただいたものであります。 総合計画は、基本計画で定める政策といった上位概念から、実施計画で定める具体的な取り組みである事業まで、幅広いレベルのもので構成されており、それらのどのレベル、またどの分野のことについてもご意見をいただきたいとの思いから、このような機会を設けさせていただきました。 いただきました意見等については、検討して計画に反映しています。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
11	園	道路改良	園川沿いの市道、「中野安全ガラス」付近の道路拡幅をお願いします。近年交通量も増え、安全確保の為に早急な対策をお願いします。	道路課では拡幅改良の認識済みです。拡幅改良の再は、地権者の皆様のご理解とご協力が必要となります。引き続き地区の皆様のご協力をお願いします。	道路課 道路整備担当 74-8074
12	園	所有者不明地	住宅隣接地、雑草の草刈の件 所有者が不在(所有者死亡の為)。相続者が市内に居なくて、現所有者の確認の制度化を要望します。	所有者不明地については、全国的に増加し、深刻な事態となっており、国でも対策を検討しています。そこでお困りの場合、市から所有者・管理者へ適正な管理を求める依頼をしていますので、市担当へご相談ください。	環境防犯課 環境保全担当 74-8065
13	園	樹木の剪定	氷見運動公園につながる自転車道路の並木がこんもりしすぎて見通しが悪いので、剪定してほしい。	市道万葉線の樹木については、年1回の剪定を実施しています。不都合な箇所等がありましたら、ご連絡いただければ現地確認の上、随時対応を行います。	道路課 道路維持担当 30-7070

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
14	園	浸水対策	<p>光が丘区域住宅、水田冠水防止対策、検討実施要望。西条地域に50mm/Hの集中豪雨が2時間続くと住宅浸水約60戸、水田浸水約150,000㎡の冠水発生。(平成14年集中豪雨の災害発生時に、防止対策要望書を平成15年に市、県へ提出、現在未解決)</p> <p>園川は長年川ざらいしたことがなく、土砂、異物がたまり流れが悪くなっている為、流域の冠水、浸水の一因である川底掘りざらいを検討してほしい。</p>	<p>昨年度の7月豪雨の後、光が丘地域からの排水系統の再調査を行いました。調査の結果、当面の対策として、光が丘地域からの排水路の末端に緊急時には仮設ポンプを配置することにしました。</p> <p>園川については、毎年浚渫を行っており、園地内では地元からの要望箇所の浚渫を昨年も実施しております。</p> <p>お話をいただいた箇所については、平成30年度に浚渫を行います。今後も、河川パトロールで現地を調査し計画的に進めていきます。</p> <p>また、流れが悪い場所があれば、検討しますのでご連絡ください。</p>	<p>ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071</p>
15	園	道路舗装	<p>自動車が大浦方面よりバイパス160号線へ向かう道で、橋を通過する時、橋と道路の勾配等がある為、自動車(特にトラック)がバウンドし、ドスンと音がする。近所の田んぼも段々、降下し沈んでいき、低くなってきている気がする。スピードの出しすぎです。段差有りの看板を標示しては、アスファルトの補充、勾配を緩やかにするなど。</p>	<p>昨年12月に舗装のすりつけを行い、勾配を緩くしました。今後様子を見ながら段差が生じるようならば補修を行ってまいります。</p>	<p>道路課 道路維持担当 30-7070</p>
16	園	パークゴルフ場	<p>大浦パークゴルフ場の件について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新規オープン予定(年、月) 2 駐車場について、サッカー、テニス他同日の試合日には狭いと思う 3 他市県からもっと多く利用してもらうには、パークゴルフ場と駐車場の境の植栽等もう少し外観をよくする等(現在は、広くて気持ちがいいとのことです。) 4 冬季利用方法について 	<ol style="list-style-type: none"> 1 現在、氷見運動公園の再整備計画を策定しており、その中で野球場・テニスコート・パークゴルフ場などの再配置などを検討しております。パークゴルフ場の増設については公園全体の優先順位を決め、財源を確保した上で、進めていきたいと考えております。 2 駐車場についても、氷見運動公園の再整備計画の中で検討します。 3 駐車場周辺などは植栽等の配置などを工夫し、うるおいのある空間として、景観の配慮にも努めます。 4 冬期間は芝の休眠期間としているため、冬期間の活用は控えています。 	<p>都市計画課 公園管理担当 74-8076</p>

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
17	園	排水対策	<p>大雨時の排水処理 平成29年7月にも大雨警報発令時に「カットインナカヤマ」さんの横から、県道「五十里・氷見線」を結ぶ団地内道路が冠水し、玄関先に達するまでになっていた。(消防本部・警察も出勤、翌日の新聞にも写真入りで掲)</p> <p>ここに住み始めて20年近くになるが、このような現象は3～4年に1度位は発生している。排水経路は不明だが、排水ポンプの設置や遊水池の設置等手法は問わないので、早急に対応してほしい。隣の大浦地区にも同様な地域があるようだが、ポンプや遊水池の設置が行われているように聞く。</p>	<p>昨年7月豪雨の後、光が丘地域からの排水系統の再調査を行いました。調査の結果、当面の対策として、光が丘地域からの排水路の末端に緊急時には仮設ポンプを配置することにしました。</p>	<p>ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071</p>
18	園	カーブミラー	<p>交差点カーブミラーの設置 公民館すぐ隣の三叉路交差点にカーブミラーを設置してもらいたい。</p>	<p>1月にカーブミラーを設置しました。</p>	<p>道路課 道路維持担当 30-7070</p>
19	園	急傾斜地	<p>神社裏手の斜面の崩落防止対策について</p>	<p>県に対し、急傾斜地崩壊対策事業の早期完成にむけ予算確保を要望していきます。</p>	<p>ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071</p>
20	園	ため池	<p>浦池の漏水について</p>	<p>現地確認の際、柵の底から湧水が見られました。堤体や底樋が原因とは考えにくい状況ですので原因や調査方法も含め県に相談したいと考えております。</p>	<p>ふるさと整備課 農林業基盤整備担当 30-7011</p>